

主催者挨拶

エリアマネジメントシンポジウム 2016 in 名古屋 実行委員会 委員長 西川 幸男

ただいまご紹介に預かりました西川でございます。本日はエリアマネジメントシンポジウム 2016 in 名古屋に、このように多くの皆様にお集まりいただきましたこと、誠にありがとうございます。そして講師やご登壇の皆様、ご支援をいただきました国土交通省様、名古屋市の皆様、またこれまで準備に当たっていただきました関係各位にこの場をお借りして御礼申し上げます。

さて、このシンポジウムは、京都大学経営管理大学院の光亜興産官民協働まちづくり実践講座が進める全国エリアマネジメントリレーシンポジウムの一環でございます。名古屋市は札幌、仙台に続いて3都市目となります。さらに、本年7月には全国エリアマネジメントネットワーク設立準備委員会が東京で設立総会を開催する予定でございます。今後ますますエリアマネジメントのネットワークが充実してまいります。

本日のテーマはまさにこのネットワークの力でございます。公共のために民間が担えることはどんなことであろうか、民間と行政が連携するためには何が必要か、民間同士のネットワークの意義は何か、名古屋市の中での連携だけではなくて全国の他都市との広域連携の可能性は何なのか、こういったことを皆様とご一緒に考え、今後の方向性や課題を解決する方法を見出すことができたらと考えております。

実り多いシンポジウムになることを祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございます。